

## 情報公開文書

京都大学医学部附属病院呼吸器内科で在宅酸素療法(HOT)を受けている患者さんへ

当院では、以下の医学研究を京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しております。この研究は通常の診療で得られる記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究内容の情報を公開することが必要とされています。この研究に関する問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

「研究課題名」：呼吸検知センサーが内蔵された酸素濃縮器ハイサンソ i から取得された呼吸数と臨床経過との関連性に関する検討

「主たる研究機関」：京都大学医学部附属病院

「研究実施責任者」：半田知宏(呼吸不全先進医療講座 特定准教授)

「個人情報管理責任者」：砂留広伸(呼吸管理睡眠制御学講座、特定助教)

「研究の目的」：呼吸検知センサーが内蔵された酸素濃縮器ハイサンソ i から取得された呼吸数と臨床経過との関連性に関する検討をすること。

「研究の方法」

・対象：2019年4月から2023年2月までの間に京都大学医学部附属病院 呼吸器内科にHOT管理目的で通院し、酸素濃縮器としてハイサンソ i を使用している患者さん。

・利用する情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、治療薬、入院や予約外受診などの臨床経過など。

「研究実施期間」：研究機関の長の実施許可日から2年間

「研究資金・利益相反」：本研究は呼吸不全先進医療講座(帝人ファーマ株式会社との産学共同契約により設置)に雇用されている研究者が携わり、同講座の研究費により実施します。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会に置いて適切に審査しています。

「個人情報の取り扱い」：成果の公表に関しては、個人情報保護法に基づいて対象患者の名前や住所などプライバシーにかかわる事項や個人を特定できるような試験結果は一切公表しません。結果の解析時には、患者さんの名前は使用されず、番号、医療機関名にて管理されますので個人情報は保護されます。

\* 上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。なおその場合においても患者さんが診療上不利をこうむることは一切ありません。

「問い合わせ先」

・責任者 京都大学大学院医学研究科 呼吸不全先進医療講座 半田知宏

問い合わせ先：半田知宏、濱田哲

〒606-8397 京都府京都市左京区聖護院川原町54

電話・FAX番号 075-366-7689

・京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

電話 075-751-4748 E-mail [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)